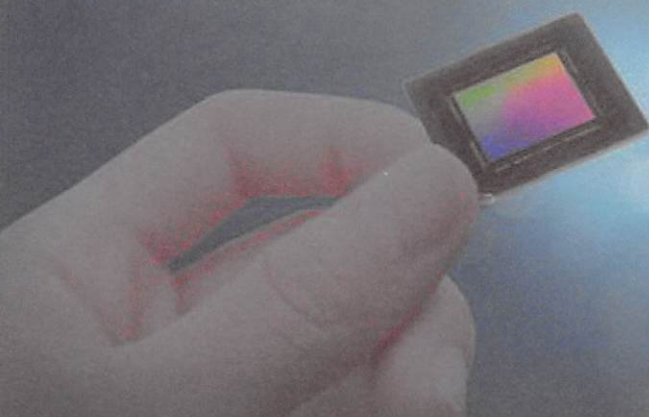


SONY



ソニーLSIデザイン株式会社 求人票

- 事業内容 半導体の設計・開発・応用技術 ■設立 1986年6月25日
- 資本金 1億円（ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社100%出資）
- 社員数 2,200名（2020年10月1日現在） ■会社HP <https://www.sony-semicon.co.jp/>
- 事業所 本社（神奈川県厚木市）、福岡事業所（福岡市）
- 募集人員 100名以上（予定）



会社HPはこちら

- 募集職種
 - <集積回路（イメージセンサー、LSI等）設計> デジタル、アナログ、画素、バックエンド設計等
 - <ソフトウェア設計> ファームウェア設計、アプリケーション開発等
 - <評価、測定、評価システム開発、応用技術> テスト、評価、デモシステム（基板、FPGA）開発等
 - <設計環境・インフラ開発> 設計環境（EDA）開発、設計用インフラ構築・管理
- ※一部の職種は、ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社へ出向となる場合がございます。

- 募集対象学科 理系各学科（電気、電子、情報、通信、物理、物性、機械、化学等）
※学校推薦は修士了、学部卒、高専卒全て受付けております。
- 応募資格 2022年3月（または2021年9月）卒業・大学院修了見込みの方（障がい者採用も受付けています）

- 応募方法
 - まずはソニーグループ共通新卒採用マイページに登録してください
 - 1) 通常応募 2) コース別応募 の2種類があります。
 - ※詳細は、別紙もしくは当社採用HPをご確認ください。
 - ※いずれの応募でも学校推薦、自由応募両方を受け付けています。
 - <https://www.sony-semicon.co.jp/jobs/slsi/>



採用HPはこちら

- 選考内容 書類選考・適性試験・面接（学校推薦の場合、面接回数が少なくなります ※3月中の応募のみ）
- 初任給 修士了：252,000円 学部卒：225,000円 高専卒：202,000円（2020年7月実績）
- 賞与 賞与：年2回（6、12月）
- 勤務時間 月間フレックスタイム制（標準労働時間8時間、休憩時間1時間、コアタイム10:00～14:50）
- 休日・休暇
 - 年間休日128日（完全週休2日制（土・日）、年末年始、個人別休日 ※2021年度 4日）
 - 年次有給休暇（初年度15日付与）、育児休暇（20日間、給与支給）、産前産後休暇、その他特別休暇
 - ※有給休暇平均取得日数 14日（2019年度実績）
- 勤務地 本社（神奈川県厚木市）、福岡事業所（福岡市）
- 福利厚生 社会保険各種、財形貯蓄制度、持株会、保養所、新入社員独身寮、退職金制度
- 研修制度 新入社員集合研修、新入社員技術研修、専門技術研修、階層別研修、キャリア研修
ヒューマン系研修（コミュニケーション、ロジカルシンキング等）
- 過去3年間の新卒採用者数（離職者数）

2020年 93名（0名）	2019年 65名（1名）	2018年 32名（0名）
---------------	---------------	---------------

- 問い合わせ 採用専用アドレス：slsi-saiyou@jp.sony.com
 - <本社> 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田4-16-1
 - <福岡事業所> 〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-3-2TNC放送会館

2022新卒採用 募集コース一覧



エントリーシートに希望するコースを記入してください。

- 1) 一般応募： 経験・スキル不問。希望する仕事内容のコースを複数選択
 - 2) コース別応募： 活かせる経験・スキルを確認の上、希望する仕事内容のコースを選択
- ※ コース別応募の場合、入社時配属は合格したコースの仕事内容とします

No. コース名	仕事内容	活かせる経験・スキル	関連する経験・スキル
01. デジタル（論理）設計	イメージセンサーやセンシングデバイス、システムLSIのデジタル回路設計やFPGAでの設計・実装、実機評価 Verilog-HDLによる設計・検証（波形目視、リファレンスCによる検証、アサーション検証、カバレッジ検証）やSystemCによる設計等	下記いずれかの経験・スキル －HW記述言語（種類不問）によるデジタル（論理）設計/検証 －画像処理、認識、CPU、セキュリティ、等のアルゴリズム研究や開発	－SW領域の技術 ＊ SW記述言語、プログラミング、コンパイラ（コンパイラ開発含む） ＊ SWによるアルゴリズム研究や開発 －電気・電子回路工作 －FPGA基板の動作経験
02. アナログ（回路）設計	イメージセンサーやセンシングデバイス、ディスプレイデバイスやディスプレイドライバー、システムLSIのアナログ回路設計業務 アナログ回路（AD/DA、アンプ、電圧発生回路、高速I/F回路、メモリ回路等）の設計、検証、新規回路方式検討、アーキテクチャ設計、レイアウト設計	下記いずれかの基礎的な知識 －アナログ回路設計 －アナログ回路シミュレーション －レイアウト設計 －レイアウト検証	－イメージセンサー開発、設計の知識 －ミックスシグナルIC設計の知識 －半導体物性の知識 －プロセス・デバイス技術 －映像規格と映像変換の知識
03. バックエンド（物理）設計	イメージセンサーをはじめとした、各種LSIのバックエンド（物理）設計業務 デバイスの構造・仕様検討、論理合成、DFT、STA、レイアウト設計、物理検証、電源ノイズ解析等	下記いずれかの知識 －半導体デバイスの構造 －論理合成 －レイアウト設計 －タイミング検証 －物理検証 －テスト設計	－半導体デバイスのレイアウトCAD経験 －論理合成を含むロジック論理回路の設計経験 －TEG等半導体回路の設計の経験
04. 画素開発	イメージセンサーやセンシングデバイスを実現するためのセンサー構造の企画構想、画素レイアウト設計、デバイスシミュレーション、光学シミュレーション、イメージセンサーの特性評価	下記いずれかの基礎的な知識 －半導体物性 －物理学 －電気・電子工学 －化学 －金属工学	－半導体デバイスあるいは類似デバイスの設計・作成・評価の経験 －成膜、加工などのプロセス技術およびその材料に関する知識や経験 －物理/数学/化学など理学系の知識や経験 －アナログ回路に関する知識
05. ソフトウェア開発	カメラシステム、車載システム、IoT システム、ビジョンセンシングシステム等のソフトウェアの企画、設計、開発や、ADAS（先進運転支援システム）等のアプリケーション/シミュレータ開発、組み込みソフトウェア開発、社内の業務システム/業務アプリケーション開発	いずれかの言語でのプログラミングの経験	－C、C++、DSP、GPUでのプログラミング経験 －新しいことへの好奇心を持ち、挑戦することが好きな方 －SW開発の要求定義や要件定義、仕様書が書ける
06. 設計基盤技術 EDA/PDK開発	イメージセンサーやセンシングデバイス、システムLSIを高効率で設計するための基盤となる技術の開発。設計部署やファウンドリと共に、設計メソッドロジやCAD/EDA（electronic design automation）開発、PDK（Process Design Kit）の開発、デザインルールの検討/策定	下記いずれかの経験 EDAツールを使ったデジタル回路、アナログ回路、もしくはレイアウトの設計	－回路やレイアウトの設計自動化など専門領域の研究室を専攻/卒業論文のテーマ －ロジック回路/アナログ回路のTEG設計経験 －プログラム開発経験
07. 評価・解析	イメージセンサーやセンシングデバイス、システムLSIの評価 回路特性・ノイズ特性・機能評価 評価ボードやオシロスコープ等での試作品や出荷前デバイスの機能（ファンクション）や性能（パフォーマンス）評価 供給電圧や温度条件等を変更し、実際に使用される条件での特性評価 製品の製造工程で発生した不良品に対する電気解析	下記いずれかの知識・経験 －物理学、半導体物性、電気・電子工学などの基礎的な知識 －半導体デバイスあるいは類似デバイスの評価の経験	－アナログ/ロジック回路に関する知識 －回路シミュレーションの経験 －半導体物性の知識 －測定機器に関する知識
08. 測定技術	市場に新しい半導体デバイスを送り出す前にデータを集め、選別する根拠を決定し、デバイスの良否を見極める測定技術の開発 新規デバイスに向けた測定環境の開発や、効率的に測定を行う環境、プログラムの開発を通じた、より早く、より確実な測定手法の実現	下記いずれかの知識・経験 －電気・電子工学などの基礎的な知識 －半導体デバイスあるいは類似デバイスの評価・テストの経験 －PCB基板やFPGA設計の経験	－アナログ/ロジック回路に関する知識 －回路シミュレーションの経験 －半導体物性の知識 －測定機器に関する知識

No. コース名	仕事内容	活かせる経験・スキル	関連する経験・スキル
09. シミュレーション技術開発（協調設計）	新規デバイス構造に合ったノイズ検証手法/環境開発のためのシミュレーション技術開発 電磁界/熱応力シミュレーションによるデバイスの最適構造や設計ソリューションの提案、シミュレーションを用いた各種開発支援、各種デバイスを搭載したセット構造まで広げた協調設計による全体最適提案、高精度化に向けたTEG開発、評価等	下記いずれかの経験 -シミュレーションを使ったノイズ解析 -電磁界解析 -高周波設計(チップ、PKG、基板) -熱設計/熱解析 -構造設計/構造解析(応力解析)	-TEG設計/開発 -高周波測定、熱測定、反り/歪測定 -簡単なツール開発(プログラミング技術) -ロジック/アナログ設計 -電気回路設計 -アンテナ設計
10. 次世代センサーシステム向けコア技術開発	次世代センサーシステムに必要な要素技術開発を行い、測定評価・顧客デモ向けシステムに技術展開します。新構造センサー向けの光学設備(偏光/波長帯域/測距など)、高性能画像取得システム、信号・画像処理アルゴリズムなどが現在の主要開発テーマですが、今後のイメージセンサー/センシングセンサーの進化に応じたコア技術開発を行います。 ソニーイメージセンサー測定評価・顧客デモ環境の未来を自ら開拓していきたい方を募集致します	下記いずれかの知識・経験 -物理(電磁界、光学) -電子回路 -画像処理またはデジタルフィルターなどの信号処理	-不足技術については社内外のチャネルを利用し主体的にリサーチ、自己学習・成長ができる方 -イメージセンサー、カメラ、マシンビジョンに関する興味/知識/経験 -レーザー駆動制御、メカ設計、ソフトウェア開発、アクチュエーター制御治具開発 -各種シミュレーション(光/電磁界/Spice/熱など)
11. 評価・デモ・テストシステム開発	イメージセンサー/センシングセンサーやエッジAIプロセッサ、IoTデバイス、システムLSIに代表されるソニー半導体デバイスを評価、テストするシステムの開発(※) 企画やデモ、研究・開発から設計、評価、テストに至る様々なビジネスフェーズで使用する評価・デモ・テストシステムを設計・開発 来たるべきAI社会を支えるソニーの各キーデバイスを世に送り出すためシステムの仕様策定/設計から出荷までを一手に引き受け、顧客価値創造を実現 ※デバイス搭載基板・信号処理(FPGA)基板・電源基板等のシステム検討/仕様策定/基板回路設計/基板レイアウト設計/試作製造/評価検証	基板を動作させて仕組みを理解し評価や解析をした経験及び下記いずれかの経験 -システム設計 -回路設計 -レイアウト設計 -制御プログラミング	-ものづくりが好き(対象問わず) -展示会への出展や技術コンテストへ参加 -組み込みソフトウェアの設計/FPGAの設計経験 -回路シミュレーション/電磁界シミュレーションでの設計検証の経験 -各種センサーと画像認識に関する研究や検証の経験 -エッジAI/クラウド/IoT等次世代システムに関する研究・検証
12. 先端センサーシステム開発	ソニーで研究・開発している最先端のセンサーをアピールするための評価キットとデモ用キットの開発(CES等の展示会出展) 基板設計やFPGA開発、キットに搭載するアプリケーションの開発や展示用筐体の開発までのトータルシステム開発	下記いずれかの知識・経験 -コンピュータアーキテクチャや電気・電子工学などの基礎的な知識 -ソフトウェアなどの基礎的な知識 -FPGAやマイコンなどを使用した経験	-ARM等のCPUを組み込みソフトを活用した経験 -市販の基板を使用してアプリケーション開発をした経験 -自分の研究室以外(ベンダ、他大学 etc)との共同プロジェクトの経験 -EDAや回路シミュレーションの経験 -展示会やコンテストへの参加の経験 -MatlabやPythonのライブラリ等の知識
13. 先端センサーのデモシステム・評価環境向けAI技術開発	イメージセンサーやセンシングデバイスの開発における設計・評価環境へのAI、データ分析の応用技術開発 イメージセンサーやセンシングデバイスのプロトタイプやデモシステムにおけるAI応用技術開発、アプリケーション開発等	SW開発経験(言語は問わない)	-機械学習や深層学習のアルゴリズム研究、またはその応用 -統計や機械学習等によるデータ分析経験 -数学、統計学の知見
14. 応用技術/顧客商品化技術支援	製品採用を検討している顧客～量産段階の顧客に対する技術サポート(資料提供、技術質問回答) 海外主要拠点にあるテクニカルサポートセンターや国内外の販売会社を通じてのサポートを中心に、時には顧客との直接技術支援も実施	下記いずれかの経験・スキル -問題原因の分析、調査を根気よくできる -新しい技術を学び続けることができる -実機ボードを用いたHW/SW設計開発、デバイス/アルゴリズム評価経験	-外国語(英、中、韓) -画像信号・デジタル信号処理 -プログラミング、機械学習 -電子工作、装置作成 -実機評価、測定機器取扱い -数値解析 -カメラ/ビデオ撮影
15. 評価環境運営	イメージセンサーやセンシングデバイスの評価インフラ管理運営 評価エリアの確保、評価用基板、オシロスコープなどの測定器、恒温槽や光学機器などの装置を調達、校正し社内の評価部署へ提供 評価効率を改善するために評価の自動化、3Dプリンターなどを使った治具開発	下記いずれかの知識・経験 -測定器(オシロスコープ、電源アナライザなど)の使用経験及び知識 -光源(輝度箱など)、光学機器(輝度計、パワーメータなど)の使用経験及び知識	-半導体評価の経験 -電気・電子回路工作 -社内評価部署との対話により要件定義、課題抽出などを行うためのコミュニケーションスキル
16. 基幹インフラシステム開発	半導体設計の基幹インフラであるLinuxベースのHPC環境(High Performance Computing、Cloud、サーバー、ストレージ、ネットワークなど)の構築及び管理運用	下記いずれかの経験 -Linuxの使用経験 -サーバー/ネットワーク設定経験 -Cloud使用経験 -データベース構築経験	-システム管理経験 -PCの自作経験 -サーバーサイドアプリケーション開発経験 -IoT/クラウド/セキュリティ/ネットワークの知識